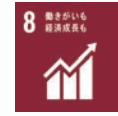


私たちは、法令遵守はもとより、高い倫理観に基づいた良識と品格を持って行動（考動）することで、社会の信頼にこたえます。



## ネットワーク社会への対応

ネットワーク社会に対応するため、情報セキュリティ対策を講じるとともに、従業員の情報リテラシーの向上、新たな制度やルールに則った社内制度を整備しています。（2022年度から対象者を全社員に拡大しました。）

### 【情報セキュリティー研修】

2022年 目標	対象者の100%
2022年 実績	100%
2023年 目標	全社員の100%

## 情報セキュリティ基本方針

情報セキュリティ基本方針を以下の通り定め、対策基準・実施手順を策定し、社内外の情報資産の保護に努めます。

### 【情報セキュリティ基本方針】

#### 1. 経営者の責任

私たちは、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

#### 2. 社内体制の整備

私たちは、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

#### 3. 従業員の取り組み

従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

#### 4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

私たちは、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

#### 5. 違反及び事故への対応

私たちは、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

## 安全な情報収集・処理・保管

スパイウェア や マルウェア（コンピューターウイルス）に対しては、物理的ブロック&セキュリティで対応しています。

紙媒体の情報については、施錠対策による保管を行なっています。

破棄する場合には、シュレッターで断裁処理を徹底し、特に取り扱いに慎重を期する要配慮個人情報（機微情報）などについては、溶解処理を行っています。

## データ保護

災害やシステム障害・不正アクセスによる攻撃などによりデータが消失した場合でも、即時復旧ができるように、クラウド上やネットワークハードディスクにバックアップ処理を行い、データを安全かつ適正に管理します。

## 個人情報保護

個人情報保護法の遵守を徹底しています。特定個人情報ならびに要配慮個人情報についても、取得・管理や第三者への提供・開示のルールを明確にし、正しい運用を行います。

※ 合通トラスコでは、システムを導入する場合には、SOC2/SOC3やISO27001など、国際的な第三者機関によるセキュリティ認証を受けていることを選定条件のひとつとしています。

## 法令遵守への取り組み

### 関連法令の変更管理

毎年、品質関連法令の変更や改定予定などを精査しています。  
各拠点共通の法令に関するチェック項目を作成し、セルフチェックを実施。  
その結果を基に、コンプライアンス・ISO推進グループで、業務改善を実施します。

手順1: 下記の該当チェックを実施 該当する○、条件付きで該当する△、対象外—		手順2: 該当する法令について遵守状況を確認 別紙「コンプライアンス状況詳細チェックシート」で実施	
No.	該当チェック項目	回答	遵守法令
1	現在、従業員の中に、 有期労働者(契約社員、アルバイト)がいる	○	労働基準法、労働契約法、最低賃金法、パートタイム法、 公益通報者保護法(内閣府省令)、労働安全衛生法
2	現在、育児休業取得者、介護休業取得者がいる	○	育児・介護休業法
3	現在、労働災害者がいる	○	労働者災害補償保険法(労災保険法)
4	2017年度以降、派遣社員を活用したことがある (派遣先である)	○	労働者派遣法の派遣先
5	労働者派遣業務がある(派遣元である)	○	労働者派遣法の派遣元
6	職業紹介業務がある	○	職業安定法
7	構内、または専売で高圧業務(積み下ろし、梱包、ピッキング) 作業、フォークリフト(作業)がある	○	労働安全衛生法②(業務関連)
8	組立作業がある (組立作業に従事する労働者がいる)	○	労働安全衛生法(じん肺法)
9	自車もしくは協力会社を使って輸送手配をする	○	運輸安全マネジメント制度、 貨物自動車運送事業法、貨物利用運送事業法、 道路運送法、道路運送車両法、道路交差法、 自動車運送物の労働時間等の改善のための基準(改善基準告示)、 大阪府、兵庫県、京都府(東京、埼玉、神奈川県)、千葉、 愛知県、福岡、広島、千葉、茨城、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、奈良、和歌山、徳島、香川、岡山、広島、福岡、熊本、鹿児島、沖縄

※「社内共通フォーマット」 品質環境関連法令該当及び遵守チェック表

### 業務の適合性・有効性の確認 (法令と契約)

社内監査員を選出。各拠点の業務における法令と契約に関する適合性や有効性を確認しています。また、お客様のルール・指導を受けた事項の是正状況・トラブル事案の検証なども行ない、業務改善に繋がる指導を徹底しています。

#### 【内部監査実施回数】

年度	計画	対象事業所	100%
2022年	計画	対象事業所	100%
2022年	実績	100%	
2023年	計画	対象事業所	100%

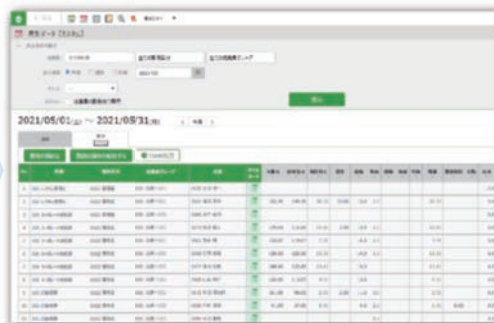
※算出期間は、4月から翌3月までの12か月間。

※「社内共通フォーマット」 内部監査実施報告書

### 36協定・特別条項の遵守

物流現場では、日々刻々と変動する荷動きに対応した柔軟な勤怠マネジメントが必要となります。

長時間労働を防ぐ対策のひとつとして、スピーディーな勤怠把握の必要性から、スタンドアロン型の勤怠管理システムをクラウド型に移行しました。  
これにより、勤怠データの集計がいつでも閲覧可能となり、拠点の人員配置のほか、リソースの適正化など経営層による組織横断的な業務改善にも繋げ、長時間労働の防止に努めています。



## 改善基準告示の遵守とアルコールチェック

改善基準告示では、トラック乗務員の労働条件の改善を図るために、労働時間・運転時間について、それぞれを一定時間内に収めることが求められています。

輸送系システム「DP-one」・デジタコ・勤怠管理システムによるマネジメントとともに、全乗務員に配布しているスマートフォンを活用し、運行管理者と乗務員が綿密にコミュニケーションを図ることで、改善基準告示の遵守を徹底しています。また、乗務前後の点呼時にはアルコールチェックと体調確認を行い、安全運行に努めています。



### 【その他の項目】

- ❖労働安全衛生法による健康診断（P.16）
- ❖労働安全衛生法によるストレスチェック（P.17）
- ❖貨物自動車運送事業法関連による運転者の適正診断（P.10）
- ❖個人情報保護法による情報取り扱い・保管管理（P.24）

### 【2022年度 監督官庁外部監査】

トラック協会	6回	指摘事項なし
日本年金機構	1回	指摘事項なし
大阪労働局	1回	指摘事項なし

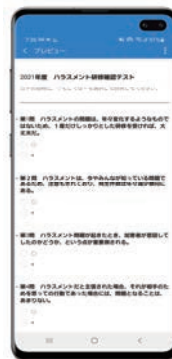
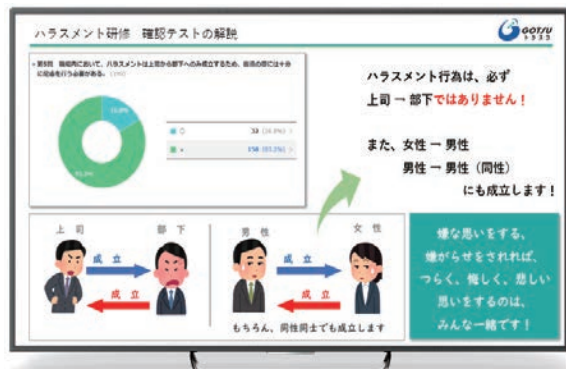
## 倫理・道徳への取り組み

### ハラスメント教育

さまざまなメディアで、もはや見かけない日はない「ハラスメント」という言葉。「ハラハラ」「ロジハラ」など、ハラスメントの種類を指す新しい言葉や定義も生まれています。

- ❖ ハラスメントとは何か、どのような言動がハラスメントにあたるのか
- ❖ ハラスメントをしない・受けないために、どのようなことに気を付ければよいか
- ❖ 周りでハラスメントを見かけたときには、どのように対処すればよいかなど、全従業員に研修・教育を行っています。

また、ハラスメントは時代の流れとともに変化をするため、継続的な研修・教育を実施してまいります。



### 【ハラスメント研修 受講率】

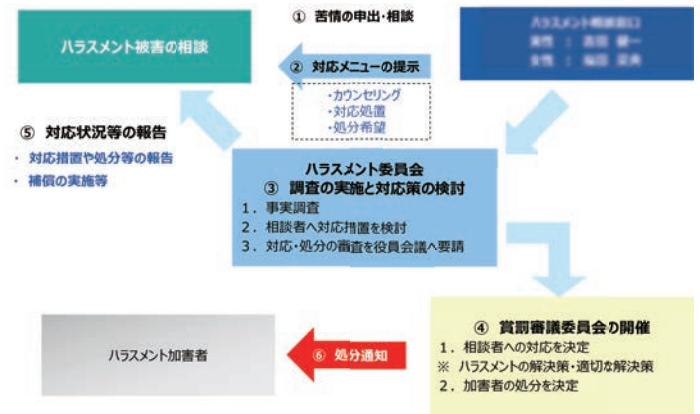
2022年 目標	全従業員 100%
2022年 実績	100%
2023年 目標	全従業員 100%

研修後の考査で、正答率の低い項目については再解説し、得点の低い社員には個別のフォローをすることで理解度を高めています。

## ハラスメントへの対応

社内にハラスメント相談窓口を設置しています。営業時間内は電話による窓口、営業時間外や休日にはメールや社内SNSにて、24時間の受付体制を整えています。相談者とは面談を実施。実情把握に努めるとともに、事実関係の調査・措置までを迅速に行い、早期解決を図ります。相談者に不利益が及ばないよう、社内制度も構築しています。

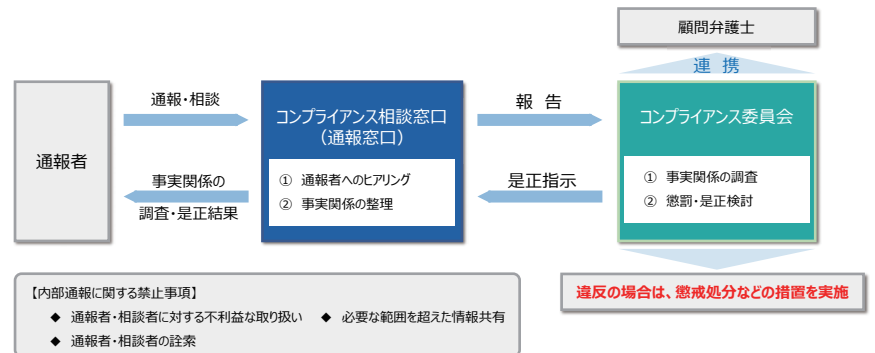
❖ 人権方針については、「人材」P.12をご参照ください。



ハラスメント対応フロー（男性、女性の相談員を配置）

## 内部通報制度

コンプライアンスの強化及び内部統制の充実に資することを目的とし、組織的または個人的な法律違反行為等に関する通報・相談の窓口を設置。不正行為等の早期発見と是正を迅速に図る体制づくりをしています。また、通報者や相談者が不利益な取り扱いを受けることがないよう、これらを禁止する社内規定を定め、通報者や相談者の保護に徹しています。



## 透明性のある購買活動

お取引先様に対して、公正・公平・自由で透明性のある競争を定めた「購買基本方針」に基づき、個人的な利害関係や恣意の入らない取引を行います。また、適切かつ公正な情報の開示・共有に努め、適正な競争の確保と公正で透明性の高い取引関係の継続的向上を目指すことで、新規のお取引先様に対しても、透明性のある購買の機会を提供します。

## 購買基本方針

### 1. 公正・公平な取引

私たちは、資本関係の有無・従来や過去の実績などにこだわることなく、公正・公平な取引を行い、取引先との相互理解・相互発展に努めます。

### 2. 合理的な取引先の選定

私たちは、取引先の選定にあたっては、品質・価格・納期・供給安定性・信頼性などの合理的で明確な基準に基づいて、選定を行います。

### 3. 法令の遵守・機密保持

私たちは、購買取引及び購買業務の遂行において、関連する諸法規を遵守し、企業としての社会的責任を果たします。また、サプライヤーの皆様から提供された機密情報は、自社内の同種の情報と同様に取り扱いとともに、承諾なしに第三者に開示しません。

### 4. 信頼関係の構築

私たちは、サプライヤーの皆様との相互理解と信頼関係を維持向上する努力を怠りません。

### 5. 私的な関係の禁止

私たちは、すべてのサプライヤーの皆様との間で、私的な関係や個人的な利害関係を持ちません。

### 6. 持続可能な資材調達

私たちは、サプライヤーの皆様から提供される製品・サービスが、別に定める「資材調達時の重点確認10項目」の半数以上を満たすことを条件とし、また当社からも、持続可能な資材調達を達成するため積極的にサプライヤーの皆様へ情報を発信・共有します。

## 持続可能な資材調達

2030年度までに、提供される製品・サービスが、以下10項目の半数以上を満たす企業様に限定したお取引先を目指します。  
現在、お取引先のある企業様には、以下項目への取り組みについて、弊社から情報共有などの働きかけを積極的に行ってまいります。

### 【資材調達時の仕入れ先への重点確認10項目】

1. 環境汚染物質の使用有無
2. 省資源・省エネルギー・再生可能エネルギーの使用
3. 水の有効利用がなされているか
4. 生物多様性保全への配慮がなされているか
5. 耐久性の度合い
6. 3 R (Reduce・Reuse・Recycle) の取り組み状況
7. リユース (Reuse) の可能性
8. リサイクル (Recycle) の可能性
9. 処理・処分の容易性
10. そのほかSDGsへの取り組み状況

## 制服のリサイクル

回収された服に含まれるポリエステルなどを再資源化することにより、石油の採掘量削減を目指した日本環境設計株式会社が運営するリサイクルシステム「BRING」に賛同しています。2022年には、制服の購入先を通じ、368kgの制服をリサイクルしました。



## エシカル消費

エシカル消費は人や社会・環境に配慮した「倫理的消費」行動です。  
合通トラスコでは、バングラデシュの社会課題（労働衛生・児童労働・強制労働など）を解決するためのプロジェクト「WORK 4 BANGLA」に賛同し、売上の一部が本プロジェクトに還元される企業から「制服」を購入しています。  
合通トラスコでは、エシカルも購買条件の重要な要素です。



## 反社会勢力に対する基本方針

社会の秩序や安全に対して脅威を与える反社会的勢力との取引を含めた一切の関係を遮断するため、以下の通り基本方針を定め、これを遵守いたします。

### 1. 組織としての対応

私たちは、反社会的勢力に対し組織全体として対応し、不当要求に対する役員及び社員の安全を確保します。

### 2. 外部専門機関との連携

私たちは、反社会的勢力による不当な要求に備え、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士等の外部専門機関と緊密な連携を構築していきます。

### 3. 取引を含めた一切の関係を遮断

私たちは、反社会的勢力とは、取引関係を含めて、一切の関係を持ちません。また、反社会的勢力による不当要求は拒絶します。

### 4. 不当要求時における民事および刑事的法的対応

私たちは、反社会的勢力による不当要求に対して、民事及び刑事の両面から法的な対応を行います。

### 5. 不適切な取引及び資金提供の禁止

私たちは、反社会的勢力による不当要求が、事業活動上の不祥事や役員及び社員の不祥事を理由とする場合であっても、事案を隠ぺいするための裏取引や資金提供は絶対に行いません。